

五郷プロジェクトが芽を出し始めました

1月27日(金)、『アイデアの種大検討会～集まった種、どうする?～』が五郷活性化センターにて行われました。前回のさとづくり新聞でご紹介したアイデアの種をベースに『体験する』、『学ぶ』、『創る』の3つのチームに分かれて、育てる種を検討しましたよ。今回はそれぞれのチームでさらに磨きのかかったアイデアをご紹介します。

体験する

- ・お花見
- ・バーベキュー
- ・サイクリング
- ・まち歩き
- ・紅葉狩り
- ・そうめん流し
- ・ホテル観察

1 季節 1 イベント

『体験する』チームでは五郷を訪れた若い人や親子連れでも楽しめるイベントを！とバーベキューにサイクリング、ウォーキングなど楽しそうなアイデアが飛び交いました。「紅葉狩りにそうめん流しやろ、ホテル鑑賞とか…」たくさんアイデアが出てきた結果、このチームでは、春夏秋冬で1つずつ何かイベントを企画しよう！ということになりました。なんとすでに春には、お花見を兼ねたまち歩きツアーをすることが決まっているそうです。

創る

- ・水車を造る
- ・五郷食堂
- ・有効に活用できる空き家、空き地探し
- ・5月5日を五郷の日に

五郷の水車と五郷食堂

『創る』チームでは、すでに水車を造るといふ話が実現しそうになっています。すでに水車造りに協力して下さる助っ人も発見しました。さらに水車の横に五郷食堂をオープンさせたいという意見も！水車に食道なんて夢のあるプロジェクトですが、ここで問題になったのは水車を造る場所。という訳で、これからは、水車が造れそうで、近くに改装できる空き家がある場所を探していこうということになりました。「そんな場所知っとる！」という方がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡ください！

学ぶ

- ・五郷文化を再発掘
- ・昔話の継承
- ・五郷の若い人に伝統を伝える

五郷のオンリーワンを探しに

五郷にある文化、伝統を、若い人に伝えて残していきたい！という『学ぶ』チーム。そのためにまずは、そんな五郷の文化を発掘する必要があります。しかし問題はその後…若い人との連携をどうするかが課題のようです。さて、この『学ぶ』チーム。なんとすごい情報が。なんと飛行機の機内誌に、『平家の伝説が残る地域』として五郷の神社が紹介されることになったそうです。サービスエリアにある雑誌にも豊徳池が紹介されたそうです。そんな今が、「五郷のオンリーワン」を見つけて残していくチャンスかもしれないですね！

五郷定食をいただきました。

1月22日(日)、五郷活性化センターにて、「五郷の食を探っ楽しむ会」が行われました。五郷で採れた食材を使った料理を作って、五郷食の魅力を発見しよう！というのがこの会の目的です。この日は香川大学の学生もお手伝いをさせていただきました。

この日のメニューは、こもけだんご汁、おねりさん、いたり(酢漬け・簡単炒め・白あえ)、こんにやくさしみ、しし肉入りおでん、みかんと豪華な昼食となりました。「わー五郷定食やー！」と思わず声をあげてしまうほど、おいしくて健康的で、五郷の魅力がたっぷり詰まったランチ定食になりましたよ。



五郷ホームページ完成間近!

前回の里づくりの会でお知らせしましたが、もうすぐ五郷のホームページが開設されます。まだ完成はしていませんが、すでにブログ(インターネット上の公開日記のようなもの)は公開されていて、先月22日の五郷食を探っ楽しむ会の記事を読むことができます。五郷の方ならどなたでも気軽に記事を書くことができます。詳しいやり方は2月24日(金)の里づくりの会にて。

五郷公式サイト | GOGO 五郷!
www.gogou.jp

お知らせ

五郷 web 発表会とブログ講習会 ~これからの五郷さとづくりを話し合おう~

2/24(金)

ところ:五郷活性化センター
 時間:19:00~21:00

いよいよ五郷のホームページが完成に近づいてきました。でもホームページでいったい何が出来るの? ブログって難しそう... 次回はそんな疑問を分かりやすく説明します。五郷の方みんな楽しいホームページにしていけるよう、みなさんで勉強していきましょう。また前回に引き続き、五郷プロジェクト実現に向けての意見交換も行います。前回参加できなかった方や、途中参加の方も大歓迎です。ぜひ気軽に立ち寄ってみてください!



チームごとに輪になってざっくばらんに話し合いを行いました。

今後どうやって進めていくの?

今後は、まずはできることからやってみよう!のスタンスでチームごとに出来るプロジェクトから進めていきます。「今回参加ができなかった。」「チームに所属しづらい」「今後も参加できない…」などプロジェクトに対していろいろな不安がある方もいるかもしれません。「こんなイベントしたい!」という方もいれば「色々な企画に参加してみたいなあ」という方もいるし、「今すぐ行動するのはちょっと…」という方もいるはず。「とりあえず途中参加OKのチームに分かれて、興味あるイベントには誰でも自由に参加できるようにしよう!」が今回決まったスタンスです。みなさん自身のペースに合わせて、お好きな時に参加してみてください。どんな形でもみなさんが関わられるように、柔軟性を持たせていけるように頑張っていきます。